

美育推進プロジェクト



人は、自然に触れたり、美しいものに出会った時に、感動したり、明るくなったり、前向きになるなど、心の変化がおきてきます。

身近に体験できるお花を楽しむことを通して、心身の健康をはかり、美しい家庭、美しいまちづくりを進める「美育」の活動に取り組んでいます。

具体的には、MOA 美術館（公益財団法人岡田茂吉美術文化財団）主催の加古川児童作品展の運営ボランティアを行い、昨年は「第29回目」を迎え、加古川市内25校からみずみずしい感性にあふれた絵画308点、書写355点、作品に寄せる思いを綴った感想文が集まりました。

MOA 美術館児童作品展は、「学習指導要領」にもとづき、子供たちが自然、環境、社会、他者との関わりを通して、興味や関心を持ったことを、感性を働かせながら絵画や書写によって表現することで情操を養い、豊かな心を育てることを目的に開催しています。

また、小学校の花クラブへのボランティアや公共施設等へのお花のいけこみ活動や、老人大学での健康セミナーに合わせて、お花体験など多岐にわたった活動をいたしております。

